



通常学級における音声教科書の活用

星槎名古屋中学校 安部雅昭

本校の募集要項から

【入学資格】

本校に入学することができる者は、次の各号に掲げる者で、教育上特別な配慮が必要な不登校 あるいは不登校傾向にある者と校長が認めた者とします。

- (1) 小学校を卒業した者
- (2) 前号に準ずる学校を卒業した者
- (3) 外国において学校教育における6年間の課程を修了した者
- (4) 文部科学大臣が指定した者
- (5) 本校において小学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

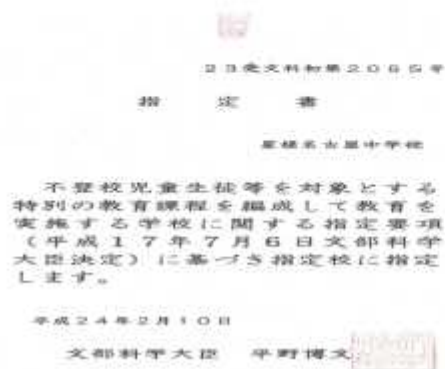


2012年 4月 開校

生徒**223名** (2016.9.1)

転入生**30名/年以上**

文部科学省による指定



文部科学省指定



特別な教育課程

授業数の弾力的運用

不登校生徒へ対応した

- 特別な授業の展開
- ICT活用支援

多様な子ども達

- 不登校歴（30日～6年）
- 学習の履歴
- 発達障害
- 発達障害周辺（診断なし）
- コミュニケーション
- 集団活動体験の違い
- いじめを受けた経験
- 二次障害の課題

学習効果を高めるために

- ①基本的に各授業は一斉指導で行うため、生徒一人ひとりのアセスメントが重要となってくる
- ②保護者より本校指定のアセスメントシートの提出
- ③客観的な生徒情報を得るためにWISC-IVを実施
- ④②③のデータを基に本人及び保護者との面談を行い、指導計画を作成。

WISCの結果から

- ①80.8%の生徒に有意差が見られる
- ②不登校経験者の86.7%に有意差が見られる

不登校からの復帰をサポート

それぞれの生徒の状態に応じた『登校支援プログラム』の活用

自分に甘えず、無理をせず。自分のできる事を増やしていきます。集団の中には入りにくい、でも学びたいという生徒を対象として、配慮が必要と判断した場合に生徒の心のエネルギー段階に応じた学びを確保します。その一つにWebを活用した学びもあります。

登校支援プログラムのシステム

〈通常の授業〉



学校内で行われている通常の授業をリアルタイムに撮影し、ネットワークで共有します。

〈別の教室〉



授業は生徒たちがいる部屋のモニターに映し出され、授業が受けられます。

配信

参加

教員との繋がりの継続

情報の発信



タイムラインでの交流

戻る タイムライン

た。き。ゃ。う

宛先：安部 雅昭, 島林 麻衣, 榎本...

2016年07月15日 12:56

藤田 優里香

お返事ありがとう！あれから3日連続で行ってきたのでちょっとは打ち返せる。はず。

ところで。ぶーすけのストレスをどうにかしたくて一昨日から2日間家に連れ帰って見たらかまなくなったんだけど、かむのはやっぱりストレスのせいなのかな？

あと、ご飯入れたときにかんでくるのは、単純におなかすいてるからなのか、怒ってるのかなのか、どっちが多いのかな？

飼ったことはあるんだけど不慣れなので、良かったら教えてください。

長い文章でごめんねー。

ぶーすけ

宛先：安部 雅昭, 伊...

2016年07月17日 12:04

藤田 優里香

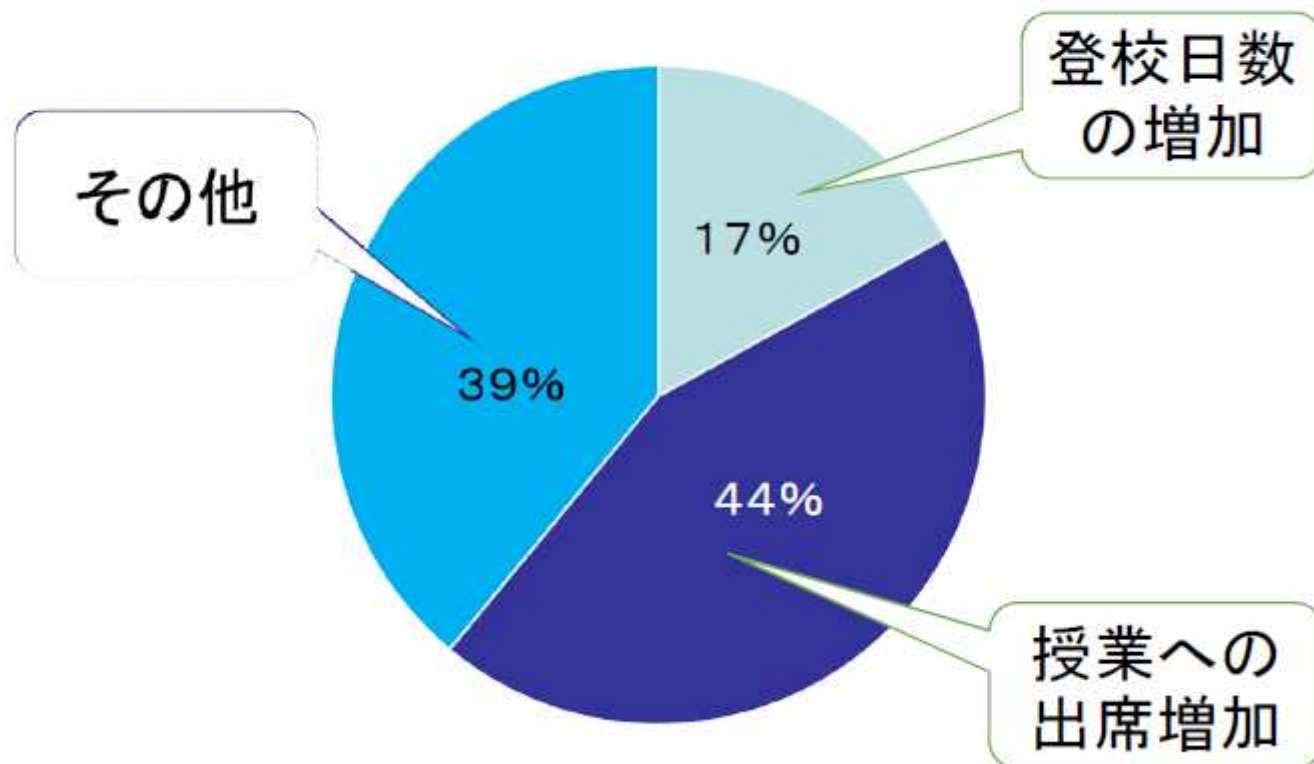
宛先：安部 雅昭, 伊...

2016年07月19日 19:21

藤田 優里香

なるほどです。ありがとう。
プザサークルの中で遊んでもらう

利用者の登校状況



通常学習における活用



※教科書やワークを明示しながら、授業を行い参加率を高め、学習意欲を増進させる。

ロイロノートスクールの活用

プリントの配信と提出により、学習記録を残し、個人の学習進度・習熟状況把握する。



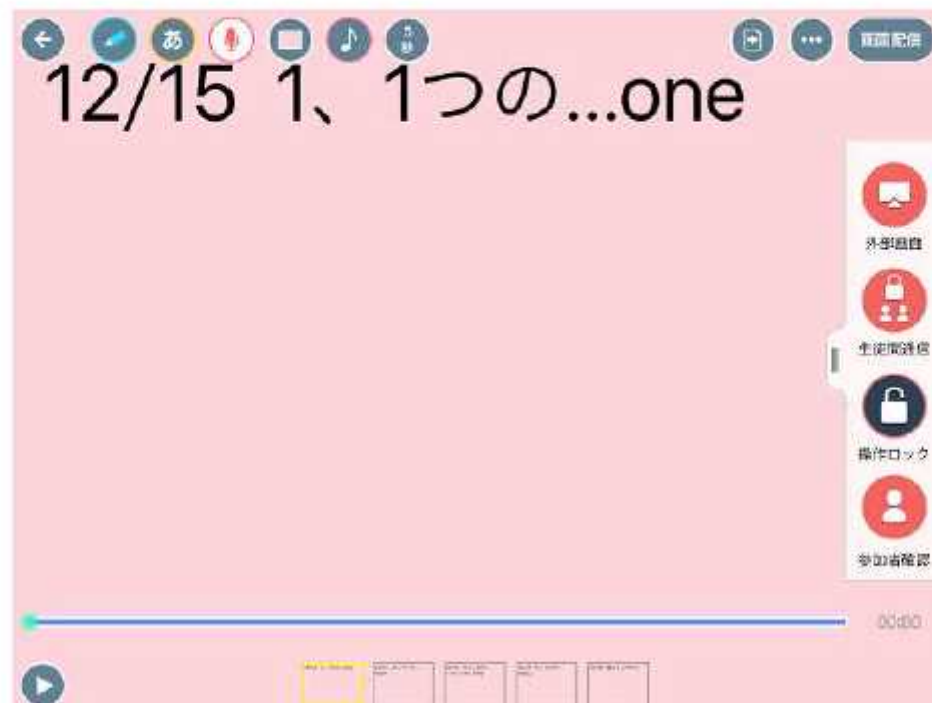
動きのある授業によって、集中を高める。
グループで相談しながら学ぶ姿がみられる。

挙手はしなくても・・・



宿題を配信

- 発音しながら3回書いて覚えよう！



生徒からの返信へコメント

The screenshot shows a mobile application interface with a list of student replies. The replies are:

- 12/14 ~から...from
from ~から
from ~から
12/15 09:51
- 12/15 1、1つの...one
one 1 1つの
- 12/15 1、1つの...one
one 1 1つの
- 12/15 1、1つの...one
one 1 1つの

A comment overlay is present, containing the text:

12/15 1、1つの...one
one 1 1つの
one 1 1つの
one 1 1つの
め、ち、れ、い、に、書、け、る、!!

On the right side, there is a menu with the following options:

- 外部画面
- 生徒間通信
- 操作ロック
- 参加者確認

At the top right, there is a notification: 今日(けふ)の宿題(しゅどく)はどつ(どつ)なつて(なつて)います(います)か(か)? あと(あと)国語(こくご)、数学(すうがく)、理科(りか)、社会(しゃかい)を(を)

音声教科書の活用



H27年度の効果

- ①通常授業で多動傾向の生徒が集中して参加
- ②私語が多い生徒にも授業に関係ある発言がでた
- ③授業の開始5分間の活用でクールダウン効果
授業への見通しがたつ・集中力の向上
- ④毎回途中退出を希望する生徒が、積極的に参加
(音声教材を繰り返し聞き、最後まで参加)
- ⑤正答率の変化から言語理解が高く、ワーキングメモリの低いタイプの生徒に高い効果がみられた。

H28年度のテーマ タブレット活用の促進と自主選択性

- 自分の意思で活用を選択する
- 自宅での活用にチャレンジ
- 書字の苦手さに配慮し、確認テストの受験を選択



書字が苦手(タイピング・音声入力)



効果について

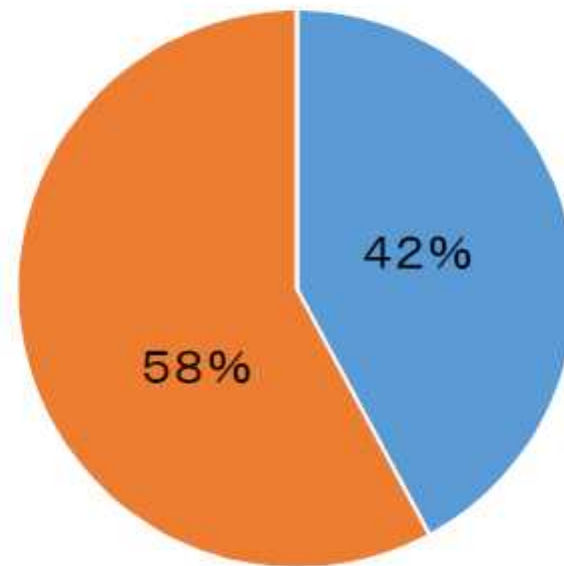
教員の評価

- 集中して授業に取り組むようになった
- 発言する生徒が増加した

生徒の評価

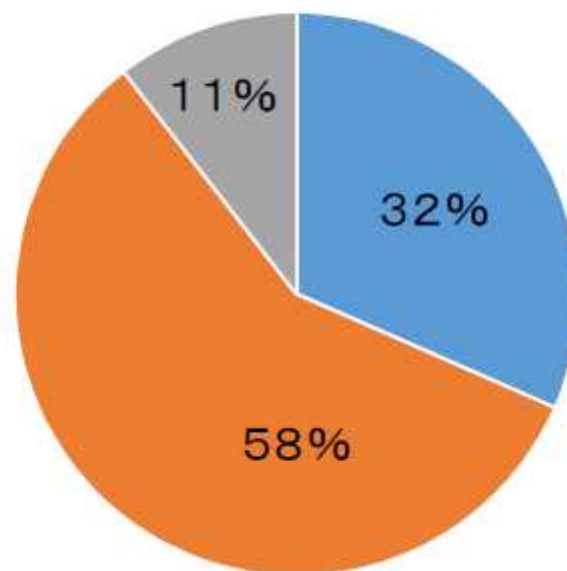
- 集中できる
- 教科書内容が分かりやすい
- 記憶に残りやすい
- 音声教科書を継続して使いたい

集中できましたか



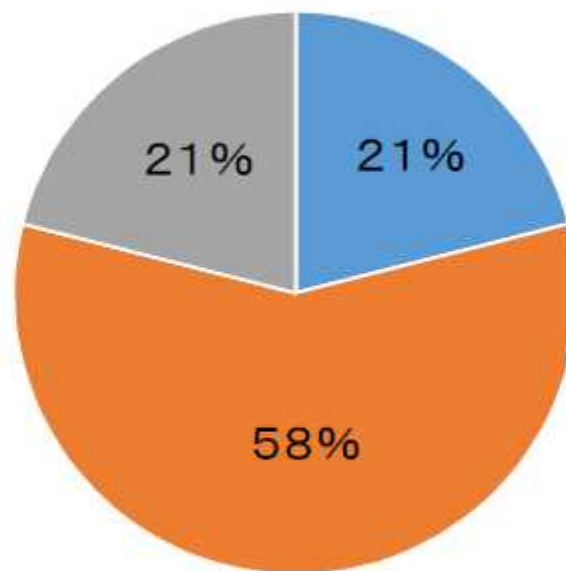
■ とてもできる ■ できる ■ できない ■ まったくできない

教科書の内容理解



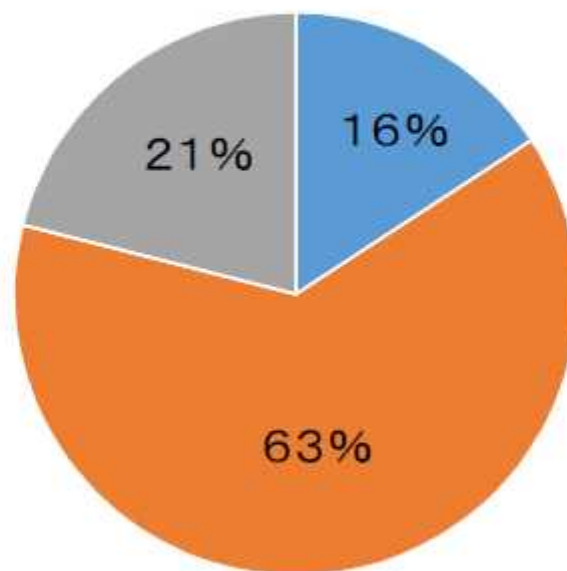
■ とても分かりやすい ■ 分かりやすい ■ 分かりにくい ■ 分からない

記憶に残りますか



■ とても残る ■ 残る ■ 残らない ■ 全く残らない

音声教科書をこれからも使いたいですか



■ とても使いたい ■ 使いたい ■ どちらともいえない ■ 使わない

音声教科書を活用したことの効果

- ADHD傾向のある生徒には、聴覚による余計な情報が遮断されるため、集中しやすい環境となり、クラス全体に落ち着きができる。
- ICT機器の活用基盤が整備され、教員や生徒が活用しやすい環境となった。そして、ロイロノートをベースに音声教科書を活用したことで、生徒画面を管理できた。授業以外のことには使用しなくなっている。
- タッチパネルを操作することで覚醒され、集中できている。
- 好きな時に質問を送信できるので質問がしやすくなっている。また、積極的に学びに参加出来るようになっている。
- 学習履歴等も残すことが出来る。
- 教員とのコミュニケーションが増えた。

「できる！・できた！」を増やし、
学校を楽しい場所に！